

2008, ターボ機械協会 第22回フレッシュマン・サマーセミナー

- 主催：ターボ機械協会
- 協賛予定：(社) 日本機械学会関西支部、(社) 火力原子力発電技術協会、(社) 腐食防食協会、(社) 空気調和・衛生工学会、(社) 電気学会、(社) 日本フルードパワーシステム学会、(社) 日本船舶海洋工学会、(社) 化学工学会、(社) 日本ガスタービン学会、(社) 日本航空宇宙学会
- 日時：2008年8月21日(木)、22日(金)
- 会場：大阪大学豊中キャンパス、シグマホール、大阪府豊中市待兼山町1-3(大阪伊丹空港から20分、JR新大阪駅から40分)。駐車場はありませんので自動車でのご来場はご遠慮下さい。豊中キャンパスへの地図は<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/accessmap.html#map01>、キャンパス内の地図は<http://www.osaka-u.ac.jp/annai/about/map/toyonaka.html>に掲載されておりますのでご参照下さい。
- 参加費：会員 35,000円、非会員 50,000円。資料代(テキスト)を含む。
- 申込方法：E-mail または Fax で、(1)参加者名、(2)連絡先住所・電話番号、(3)社名・所属、(4)会員、非会員の別を明記の上、お申し込み下さい。
- 参加費は事前に、現金書留または銀行振込にてお支払い下さい。当日、現金の受付は致しません。
振込銀行 みずほ銀行駒込支店 普通預金 932599 ターボ機械協会
- 申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル、ターボ機械協会フレッシュマン・サマーセミナー受付係 Tel: 03-3944-8002、Fax: 03-3944-6826、E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp
- *ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。
「本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは中級 12 ポイントです。」

— プログラム —

<8月21日(木)>

題目および時間	内容	講師
セミナーの説明 10:00~10:10	2日間のセミナーの要領を説明	
ターボ機械の基礎 10:10~11:40	水力学・流体力学の基礎的な事項とターボ機械への応用について説明する。さらに、ターボ機械の性能、損失、相似則、内部流れと運用上の留意点について解説する。	浦西 和夫 (八戸工業高等専門学校教授)
昼休み	キャビテーションタンネルの見学 (大阪大学 基礎工学研究科 辻本研究室)	関西地区委員
遠心ポンプの設計 12:40~14:10	遠心ポンプの設計に必要な理論揚程、すべり係数、キャビテーション、羽根車とケーシングとのマッチングなどに関する考え方と具体的な設計法について述べる。	武田 裕久 (㈱電業社機械製作所)
軸系の設計 14:20~15:20	ポンプ軸系の基本設計からロータダイナミックスの観点を取り入れた多段ポンプロータの設計方法について解説する。	福田 年布 (㈱西島製作所)
すべり軸受の基礎 15:30~16:30	流体潤滑用すべり軸受を主体に、すべり軸受の基礎から材料や設計・軸受機構について解説をする。また、各種の損傷事例を紹介し、一般的な損傷要因について説明をする。	市野 孝雄 (大同メタル工業㈱)
メカニカルシールの設計 16:40~17:40	ターボ機械に使用されるメカニカルシールの基礎および摺動計算に基づく設計手法について説明する。	柿崎 優司 (㈱タンケンシールセーコウ)
懇談 17:50~	Q&A 及び懇談	全講師

<8月22日(金)>

題目および時間	内容	講師
機械材料の腐食損傷とその対策 9:00~10:30	機械機器では、構成材料のすきま腐食や応力腐食割れなどの腐食トラブルが後を立たない。これら腐食事例を交えながら、金属腐食の考え方を述べ、その対策を概説する。	中山 武典 (㈱神戸製鋼所)
ポンプのキャビテーションとその対策 10:40~12:10	ポンプに発生するキャビテーション現象ならびにその弊害について、各種の事例を交えて分かり易く解説するとともに、その対策について説明する。	小林 一太 (㈱三菱重工業)
施設見学(村野浄水場) 14:00~16:30 (17:00 枚方市駅前にて解散)	大小のターボ機械が数多く使用されている浄水場を見る事で、ターボ機械の重要性を実感できます。	村野浄水所職員、およびターボ機械協会関西地区委員